

福島第一原子力発電所の労働環境に係わるアンケート結果（第6回）と今後の改善の方向性について

資料 1-1-2

2015年11月
東京電力株式会社

はじめに

福島第一の廃炉に向けた作業にご尽力いただき、ありがとうございます。また、この度はお忙しい中、労働環境改善に向けたアンケートにご協力いただきましてありがとうございます。（※）

今回のアンケートでは、皆さまの現在の労働環境に対する受け止めや、更なる改善要望やご意見を数多くいただきました。ご意見・ご要望の内容と、今後の改善の方向性・スケジュールなどをとりまとめましたので、お知らせいたします。

その他いただいたご意見は別紙をご参照ください。

なお、労働条件に関する問15*~19の回答は厚生労働省と共有いたします。

*：問15については説明通りの割増があるか確認する部分のみ

今後も「安心して働きやすい職場」作りに取り組んでまいります。

引き続き、福島第一の安定化・廃炉に向けたご協力について、よろしくお願いいたします。

※ ■ アンケート実施方法 ■

対 象：福島第一の作業に従事する全ての作業員の方
(東電社員を除く)

方 法：無記名式

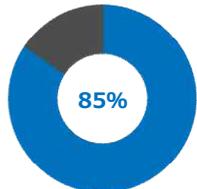
期 間：平成27年8月27日~10月7日

回答者数：6,527人 (7,558部配布, 回収率86.4%)

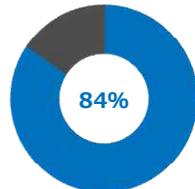
問1. 前回アンケート実施以降の主な取り組みに対する評価について

（「良い」「まあ良い」の割合）

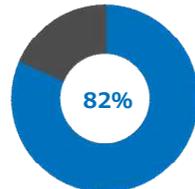
・多数の方から「良い」「まあ良かった」と評価していただきました。引き続き環境改善に努めてまいります。



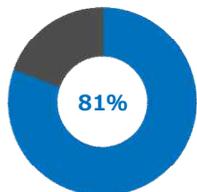
・構内の線量率モニタ設置



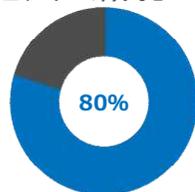
・世界各国から寄せられた応援メッセージや作業風景を写したポスター・安全意識の向上ポスターの掲示など



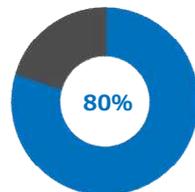
・表土除去, アスファルト舗装などによる作業エリアの線量の低減



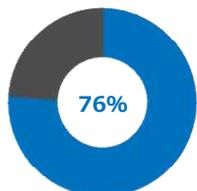
・大型休憩所の設置について



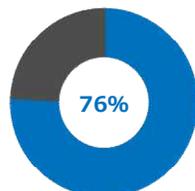
・全面マスク着用を不要とするエリアの拡大



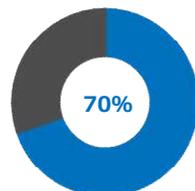
・食堂の運用開始



・放射線被ばくの早見図や被ばくによる健康への影響に関する相談窓口の掲示



・その他休憩所の増設への取り組み

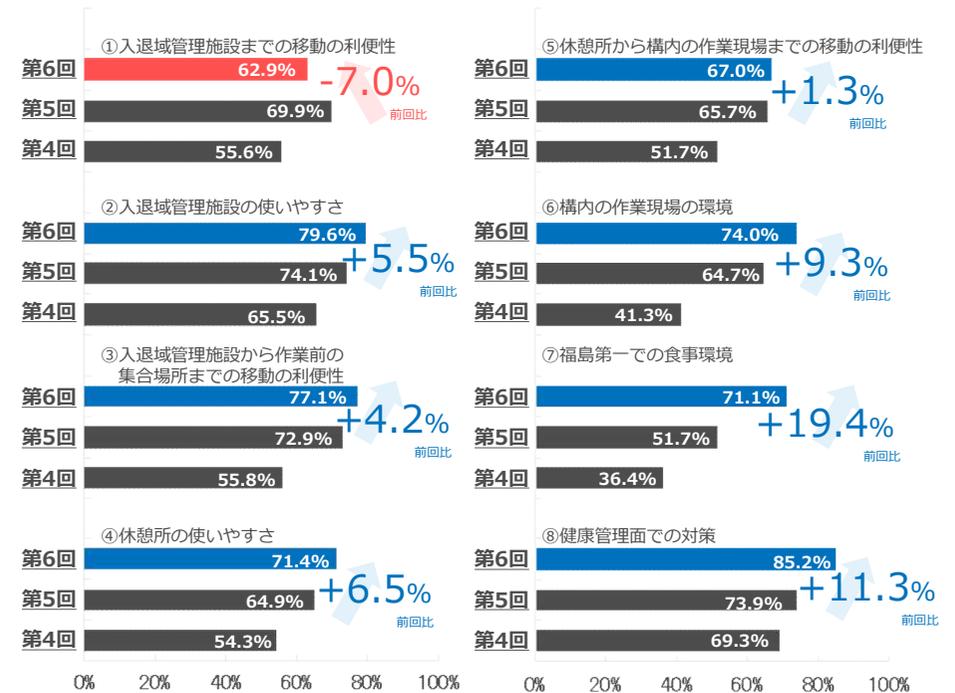


・構内道路の補修

※無回答は除いて集計

問2. 現在の労働環境の評価について（「良い」「まあ良い」の割合）

「①入退域管理施設までの移動の利便性」が前回よりも悪い評価となっているものの、その他の項目では「良い」「まあ良い」の割合は増加傾向にあります。



※無回答は除いて集計

第4回：平成25年10~11月, 第5回：平成26年8~9月, 第6回：平成27年8~10月

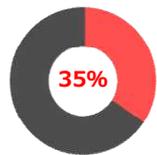
続く問3から問10は、問2の①から⑧の各々について「あまり良くない」または「良くない」に○を付けた方からいただいたご意見です。

アンケート項目・結果

問3-1 入退域管理施設までの主な移動手段はどちらですか？ （「良くない」「あまり良くない」と感じている方のご意見）

No.	カテゴリー名	n	%
1	東電が運行しているバスを利用	769	35.9
2	上記以外	1,294	60.5
-	無回答	77	3.6
*	非該当（問2【A】で「あまり良くない」、「良くない」と回答された以外の方）	4,387	
	全体	2,140	100.0

問3-2 良くないと感じる主な理由は何ですか？ （「良くない」「あまり良くない」と感じている方のご意見）



「良くない」「あまり良くない」と感じている人数（2,140人）

※無回答は除いて集計

No.	カテゴリー名	n	%
1	構外駐車場が足りない	1,273	19.5
2	バス乗り場から入退域管理施設までの歩道に雨が吹き込む	1,066	16.3
3	バスが混雑している	753	11.5
4	入退域管理施設の近くで歩道が途切れている	720	11.0
5	バス乗り場で割り込みなどマナーの悪い作業員がいる	331	5.1
6	その他	461	7.1
-	無回答	69	1.1
*	非該当（問2【A】で「あまり良くない」、「良くない」と回答された以外の方）	4,387	67.2
	全体	6,527	100.0

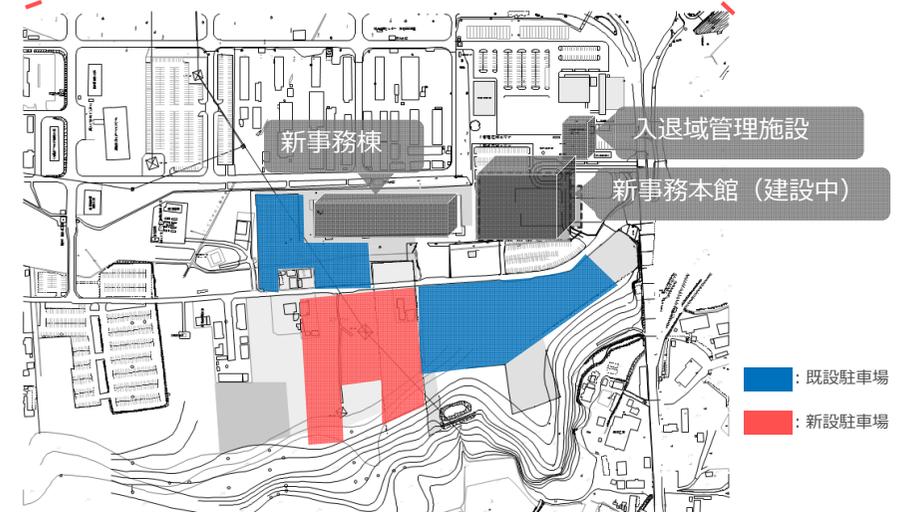
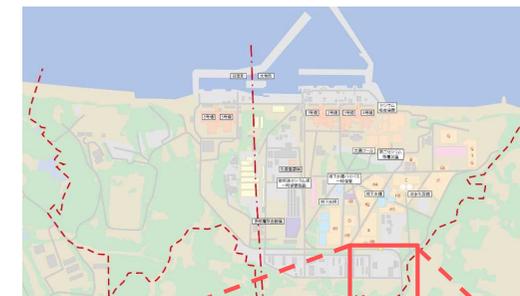
問3 入退域管理施設までの移動の利便性

結果の総括

- ▶ 良くないと感じる理由として、19.5%の方が「構外駐車場が足りない」と回答されています。

皆さまへのお知らせ

- ▶ 新事務本館建設に伴い、駐車場が狭くなってしまい申し訳ございません。
- ▶ アンケート実施時には普通車・大型車あわせ約500台分でしたが、平成28年2月までに約700台分まで拡充予定です。
- ▶ なお、道路渋滞緩和を目的として構外駐車場まで乗り入れ可能な車は許可制にしております。可能な限りバスのご利用や乗り合わせで移動していただきますよう、皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



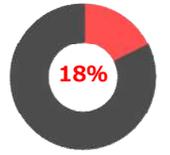
拡大図

問4 入退域管理施設の使いやすさ

アンケート項目・結果

結果の総括

問4 良くないと感じる理由は何ですか？
（「良くない」「あまり良くない」と感じている方のご意見）



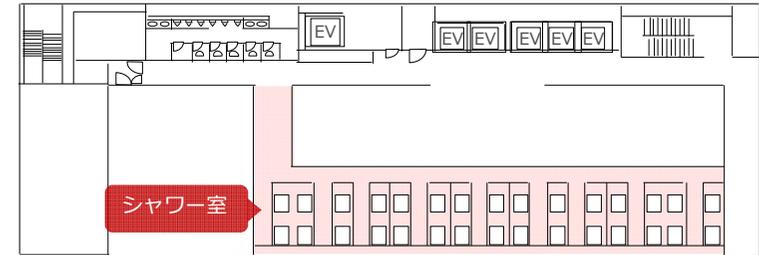
「良くない」「あまり良くない」と感じている人数（1,089人）
※無回答は除いて集計

No.	カテゴリー名	n	%
1	着替え場所が狭い	654	10.0
2	ロッカーの数が足りない	433	6.6
3	靴カバンの取り付け場所が狭い	371	5.7
4	サイズによって靴の数が足りない	359	5.5
5	小物搬出モニタの数が少ない	358	5.5
6	鍵付きのロッカーが少ないため貴重品が預けられない	348	5.3
7	その他	295	4.5
-	無回答	21	0.3
*	非該当（問2【B】で「あまり良くない」、「良くない」と回答された以外の方）	5,438	83.3
	全体	6,527	100.0

- 良くないと感じる理由として、10.0%の方が「着替え場所が狭い」と回答されています。
- また、6.6%の方が「ロッカーの数が足りない」と回答されています。
- その他としてシャワー設置の要望をいただきました。

皆さまへのお知らせ

- ロッカーについては、入退域管理施設のスペースが物理的に限界であることから、大型休憩所側の各社休憩スペースにロッカーを設置しました。
- 更なる改善として人数増加への対策を現在検討しております。
- シャワー室について平成28年4月を目途に大型休憩所3階に設置予定です。
- 詳細運用が決まりましたら、改めて皆さまにお知らせいたします。



大型休憩所（3階）

アンケート項目・結果

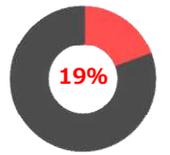
結果の総括

問5 入退域管理施設から作業前までの移動の利便性

問5-1 入退域管理施設から作業前の集合場所までの主な移動手段はどちらですか？
（「良くない」「あまり良くない」と感じている方のご意見）

No.	カテゴリー名	n	%
1	東電が運行しているバスを利用	626	52.6
2	上記以外	494	41.5
-	無回答	70	5.9
*	非該当（問2【C】で「あまり良くない」、「良くない」と回答された以外の方）	5,337	
	全体	1,190	100.0

問5-2 良くないと感じる理由は何ですか？
（「良くない」「あまり良くない」と感じている方のご意見）



「良くない」「あまり良くない」と感じている人数（1,190人）
※無回答は除いて集計

No.	カテゴリー名	n	%
1	バスが混雑している	677	10.4
2	「バス待合所」が狭い	252	3.9
3	乗り降りのマナーが悪い	201	3.1
4	バスの運行ルートが自分の行きたい場所とあっていない	115	1.8
5	その他	350	5.4
-	無回答	147	2.3
*	非該当（問2【C】で「あまり良くない」、「良くない」と回答された以外の方）	5,337	81.8
	全体	6,527	100.0

- 良くないと感じる理由として、10.4%の方が「バスが混雑している」と回答されています。

皆さまへのお知らせ

- 時間帯による混雑状況を考慮し、継続的に増便や時刻調整を行っております。
平日・休日ともにピーク時間帯に10分間隔で入退域管理施設と休憩所を往復するシャトル形式の運行をしており、それ以外の時間帯は15分間隔で各休憩所を巡回する定時運行を行っております。
- 混雑のピークは仕事の進捗や時期によって変化することから、時間帯による混雑状況を考慮し、今後も増便や時刻調整を行ってまいります。
- なお、基本的に入退域管理施設から休憩所までの移動は、各元請企業で移動手段を準備していただくようお願いしております。

アンケート項目・結果

結果の総括

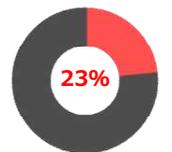
問6-1 主に使用している休憩所はどちらですか？ （「良くない」「あまり良くない」と感じている方のご意見）

No.	カテゴリー名	n	%
01	キャスク保管建屋脇休憩所	1	0.1
02	5/6号サービスビル休憩所	221	15.5
03	事務本館休憩所	127	8.9
04	一般廃棄物焼却炉管理棟待機所	4	0.3
05	免震棟前プレハブ休憩所	194	13.6
06	企業センター休憩所	95	6.7
07	登録センター休憩所	275	19.3
08	車両スクリーニング待機所	13	0.9
09	西門研修棟休憩所	40	2.8
10	3号カバー作業員用休憩所	1	0.1
11	1/2号サービスビル休憩所	13	0.9
12	3/4号サービスビル休憩所	12	0.8
13	集中処理施設建屋休憩所	2	0.1
14	共用プール建屋休憩所	3	0.2
15	水処理設備制御室・運転員休憩所	7	0.5
16	正門警備所休憩所	1	0.1
17	企業棟休憩所A棟	35	2.5
18	大型休憩所	156	10.9
19	構外仮設休憩所	94	6.6
20	スラッジ施設休憩所	5	0.4
-	無回答	392	27.5
*	非該当（問2【D】で「あまり良くない」、「良くない」と回答された以外の方）	5,099	
	全体	1,428	100.0

問6 休憩所の使いやすさ

問6-2 良くないと感じる理由は何ですか？ （「良くない」「あまり良くない」と感じている方のご意見）

No.	カテゴリー名	n	%
1	休憩所が狭い	1,145	17.5
2	携帯電話が繋がりにくい	657	10.1
3	机やイスなどが無い	341	5.2
4	周囲の騒音が打合せや休憩の支障となる	287	4.4
5	喫煙所の臭いが休憩場所まで漏れだしている・排煙がよくない	253	3.9
6	作業現場から遠い	224	3.4
7	その他	284	4.4
-	無回答	80	1.2
*	非該当（問2【D】で「あまり良くない」、「良くない」と回答された以外の方）	5,099	78.1
	全体	6,527	100.0



「良くない」「あまり良くない」と感じている人数（1,428人）

※無回答は除いて集計

- 良くないと感じる理由として、17.5%の方が「休憩所が狭い」と回答されています。
- また、10.1%の方が「携帯電話が繋がりにくい」と回答されています。

皆さまへのお知らせ

- 休憩スペースの拡充として構内の2箇所の休憩所を拡張しました。
 - ・事務本館2階北側休憩所 運用開始：平成27年10月 220*人分
 - ・企業センターA棟休憩所 運用開始：平成27年11月 460*人分*：1人/1.5m²計算
- 今後、構外側に1,000人規模の仮設休憩所の設置を計画しております。
- 今後も休憩所の拡充を進めてまいります。
- au・docomoからご協力が得られていることから、今後順次改善作業を進めてまいります。なお、その他の携帯電話会社については引き続き電波環境を改善していただけるようお願いしてまいります。



アンケート項目・結果

問7 良くないと感じる理由は何ですか？
 （「良くない」「あまり良くない」と感じている方のご意見）



「良くない」「あまり良くない」と感じている人数（1,702人）
 ※無回答は除いて集計

No.	カテゴリー名	n	%
1	休憩所周辺に駐車できる場所がない	1,011	15.5
2	現場周辺に駐車できる場所がない	835	12.8
3	構内の道路の整備が悪い	556	8.5
4	免震重要棟前の駐車場に枠外駐車が多い	446	6.8
5	現場まで時間がかかる	379	5.8
6	メンテナンスが中々受けられず、使える車両が少ない	203	3.1
7	現場周辺で送迎車両を待っている時に被ばくする	69	1.1
8	その他	324	5.0
-	無回答	91	1.4
*	非該当（問2【E】で「あまり良くない」、「良くない」と回答された以外の方）	4,825	73.9
	全体	6,527	100.0

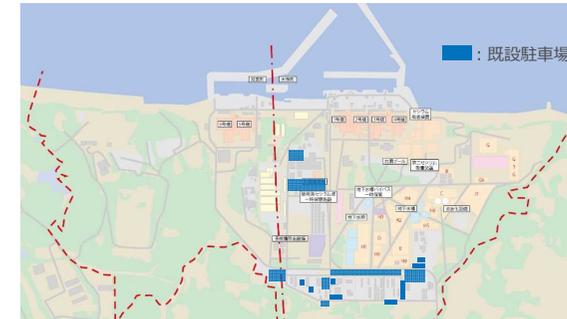
問7 休憩所から構内作業現場までの移動の利便性

結果の総括

- 良くないと感じる理由として、15.5%の方が「休憩所周辺に駐車できる場所がない」と回答されています。
- また、12.8%の方が「現場周辺に駐車できる場所がない」と回答されています。

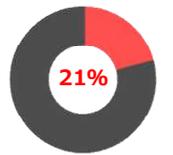
皆さまへのお知らせ

- 現在、構内に普通車約760台、大型車約120台が駐車可能です。
- 長期放置車両の撤去を進め駐車スペースを確保するとともに、引き続き構内駐車場の拡張について検討を進めてまいります。



アンケート項目・結果

問8 良くないと感じる理由は何ですか？
 （「良くない」「あまり良くない」と感じている方のご意見）



「良くない」「あまり良くない」と感じている人数（1,281人）
 ※無回答は除いて集計

No.	カテゴリー名	n	%
1	全面マスクで見にくい・声が聞きづらい	845	12.9
2	作業現場の線量が高い	390	6.0
3	カバーオールがせいで動きづらい	349	5.3
4	工具類が持ち出せなくなり、補充が間に合わない	250	3.8
5	構内車両スクリーニングに時間がかかりすぎる	162	2.5
6	自分の靴で歩けない	142	2.2
7	作業エリアに不安全箇所がある	140	2.1
8	その他	285	4.4
-	無回答	44	0.7
*	非該当（問2【F】で「あまり良くない」、「良くない」と回答された以外の方）	5,246	80.4
	全体	6,527	100.0

問8 構内の現場環境

結果の総括

- 良くないと感じる理由として、12.9%の方が「全面マスクで見にくい・声が聞こえづらい」と回答されています。
- その他として「全面マスクの着用が必要なエリアにまたがって仕事をしていることから、全面マスクを付けている」というご意見をいただきました。

皆さまへのお知らせ

- 全面マスク着用を不要とするエリアを構内面積の約9割まで拡大しました。
- 構内でマスクの着脱ができるように、防護装備の装備交換所を整備するなど、利用しやすい環境を整えてまいります。
- 一般的に使い捨て式防じんマスク（DS2）の方が、全面マスクよりも呼吸が容易で、コミュニケーションが取りやすい製品です。
- 全面マスク着用による視野が狭くなることや熱中症の発生リスクも考慮して、捨て式防じんマスク（DS2）のご利用をお願いいたします。

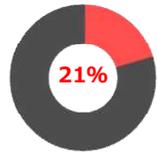


アンケート項目・結果

結果の総括

問9 良くないと感じる理由は何ですか？

（「良くない」「あまり良くない」と感じている方のご意見）



「良くない」「あまり良くない」と感じている人数（1,254人）

※無回答は除いて集計

No.	カテゴリー名	n	%
1	食事をする場所が近くにない	504	7.7
2	ごみを捨てる場所がない	496	7.6
3	弁当を保管しておく場所がない	485	7.4
4	内部被ばくが不安	299	4.6
5	手が洗えない	294	4.5
6	温めることができない	171	2.6
7	その他	299	4.6
-	無回答	63	1.0
*	非該当（問2【G】で「あまり良くない」、「良くない」と回答された以外の方）	5,273	80.8
	全体	6,527	100.0

- 良くないと感じる理由として、7.7%の方が「食事をする場所が近くにない」と回答されています。
- また、7.6%の方が「ごみを捨てる場所がない」と回答されています。

皆さまへのお知らせ

- 離れた場所で作業されている方もいらっしゃると思いますが、大型休憩所及び新事務棟に食堂が設置されておりますので、できるだけ食堂の利用をお願いいたします。食堂はすべての作業員の方がご利用できます。



- 各休憩所で発生したごみについては、衛生上の観点から各元請企業単位で集約後、袋を二重にさせていただき、当社倉庫に運搬していただく運用となっております。その後は当社でまとめて処理いたしますので、ご協力をお願いいたします。

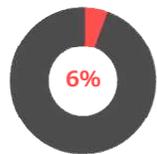
問9 食事環境

アンケート項目・結果

結果の総括

問10 良くないと感じる理由は何ですか？

（「良くない」「あまり良くない」と感じている方のご意見）



「良くない」「あまり良くない」と感じている人数（346人）

※無回答は除いて集計

No.	カテゴリー名	n	%
1	風邪・頭痛などの軽い症状で受診するのに気が引ける	182	2.8
2	インフルエンザ予防接種を受けられる日を増やしてほしい	144	2.2
3	団体行動のため救急医療室に立ち寄る時間がとづらい	73	1.1
4	被ばくによる健康への影響について説明がない	43	0.7
5	精神的な悩み等を相談する方法が分かりづらい	40	0.6
6	救急医療室の場所が分からない	27	0.4
7	その他	84	1.3
-	無回答	29	0.4
*	非該当（問2【H】で「あまり良くない」、「良くない」と回答された以外の方）	6,181	94.7
	全体	6,527	100.0

- 良くないと感じる理由として、2.8%の方が「軽い症状で受診するのに気が引ける」と回答されています。

皆さまへのお知らせ

- 軽い症状でも作業中に体調不良になった場合は救急医療室へお立ち寄りください。
- ちょっとした体調不良でも気軽に受診いただけるよう、引き続き安推協等を通じて元請各社にも働きかけを継続していきます。
- 症状によっては、放っておくと悪化することもありますので、職場の協力も得ながら早めに受診するようにご協力ください。

問10 健康管理面での対策

今後の食堂運営の参考のためにおたずねします。

問12 食堂を使っていますか？

No.	カテゴリ名	n	%
1	使っている	1,445	22.1
2	使っていない	4,444	68.1
-	無回答	638	9.8
	全体	6,527	100.0

使っていない理由はなんですか？

No.	カテゴリ名	n	%
1	利用している休憩所から遠い	2,191	49.3
2	運営時間と休憩時間があわない	1,632	36.7
3	家・寮でお弁当を用意してもらっている	1,112	25.0
4	家・寮でご飯が食べたい	347	7.8
5	料金が安い	143	3.2
6	その他	515	11.6
-	無回答	89	2.0
*	非該当 (食堂を「使っていない」と回答された以外の方)	2,083	
	全体	4,444	100.0

使っている食堂はどちらですか？

No.	カテゴリ名	n	%
1	大型休憩所食堂	1,270	87.9
2	新事務棟食堂	145	10.0
-	無回答	30	2.1
*	非該当 (食堂を「使っている」と回答された以外の方)	5,082	
	全体	1,445	100.0

大型休憩所食堂を使わない理由はなんですか？

No.	カテゴリ名	n	%
1	利用している休憩所から遠い	74	51.0
2	作業者証を持っていない	9	6.2
3	その他	49	33.8
-	無回答	23	15.9
*	非該当 (「新事務等食堂」を使っていると回答された以外の方)	6,382	
	全体	145	100.0

食堂を使った感想はどうですか？

No.	カテゴリ名	n	%
1	値段のわりにおいしい	834	57.7
2	全メニューが日替わりでよい	722	50.0
3	ボリュームがある	266	18.4
4	ボリュームが少ない	150	10.4
5	値段のわりにまずい	72	5.0
6	その他	324	22.4
-	無回答	51	3.5
*	非該当 (食堂を「使っている」と回答された以外の方)	5,082	
	全体	1,445	100.0

食堂で食べたいメニューはなんですか？自由記載

問12 食堂利用

▶ いただいたご意見を踏まえ、今後の食堂運営を検討してまいります。

皆さまへのお知らせ

▶ 離れた場所で作業されている方もいらっしゃると思いますが、大型休憩所および新事務棟に食堂が設置されておりますので、できるだけ食堂の利用をお願いいたします。食堂はすべての作業員の方がご利用できます。

○運営時間

昼食

- ・大型休憩所 10:00～14:30* 月～土
- ・新事務棟 11:30～13:30 月～金

夕食

- ・大型休憩所 17:30～18:30 月～土

*：運営時間を延ばして欲しいというご意見をいただきましたので、12月より大型休憩所の運営時間を14:00→14:30に延長します。

○料金

- ・1食380円 メニューは5種類
- ご飯を大盛りにしてもお値段は一緒！

○メニュー

- ・昼5種類,夜3種類 全メニュー日替わりです。
- メニューはこちら→

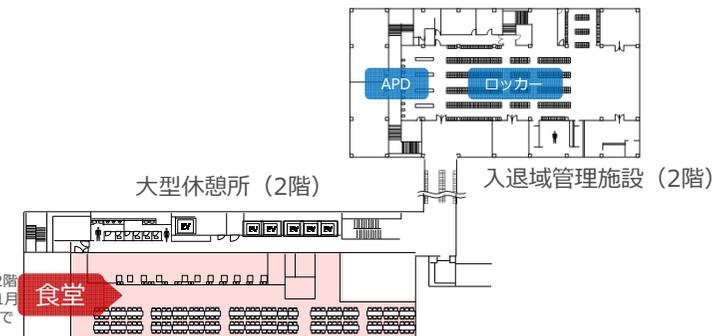
▶ 各種フェアも実施しています！



QRコード



▶ 大型休憩所の食堂の位置は以下の通りです。



今後の放射線管理の参考のためにおたずねします。

問13-1 使い捨て式防じんマスクを使っていますか？

No.	カテゴリー名	n	%
1	使い捨て式防塵マスクを使っている	2,033	31.1
2	使い捨て式防塵マスクを使っていない	4,049	62.0
3	わからない	162	2.5
-	無回答	283	4.3
	全体	6,527	100.0

問13-2 元請企業等から使い捨て式防じんマスクの使いかたについて説明を受けましたか？

No.	カテゴリー名	n	%
1	説明を受けた	4,979	76.3
2	説明を受けていない	902	13.8
3	わからない	314	4.8
-	無回答	332	5.1
	全体	6,527	100.0

問13-3 全面マスク着用を不要とするエリアで使い捨て式防塵マスクを使ってないのはなぜですか？

No.	カテゴリー名	n	%
1	全面マスク着用が必要なエリアにまたがって仕事をしている	1,813	44.8
2	被ばくによる健康への影響が不安だから	484	12.0
3	会社や職長・上長からの指示だから	334	8.2
4	現場でマスクを付け替える場所がない	328	8.1
5	全面マスク着用を不要とするエリアの運用がよく分からない	180	4.4
6	使い捨て式防塵マスクの性能やメリットがよく分からない	143	3.5
7	その他	224	5.5
-	無回答	1,604	39.6
*	非該当 (問13-1でマスクを「使っていない」と回答された以外の方)	2,478	
	全体	4,049	100.0

問13 全面マスクの着用不要化

▶ 皆さまからいただいたご意見を踏まえ、今後も全面マスク着用を不要とするエリアの拡大を検討してまいります。

皆さまへのお知らせ

- ▶ 使い捨て式防じんマスク（以下、DS2）は全面マスクよりも**コミュニケーション（視野・伝声性）、作業性（吸気抵抗・重量）にメリットがあります。**
- ▶ DS2を着用して作業できるエリアのダスト濃度は、連続ダストモニタで監視しており、法令に定める基準*に対して1000分の1程度下回っています。
*：法令に定める基準：放射線業務従事者の呼吸する空気中の濃度限度
セシウム134： $2.0 \times 10^{-3} \text{Bq/cm}^3$
セシウム137： $3.0 \times 10^{-3} \text{Bq/cm}^3$
- ▶ このエリアでは、全面マスクの着用が不要なダストレベルですが、構外の除染作業におけるマスク着用基準を参考にして、DS2を着用する運用としています。なお、このDS2は**構外の高濃度汚染土壌かつ高濃度粉じんの作業で要求されている捕集効率95%以上の性能を有するマスク**です。
- ▶ 平成27年5月29日より全面マスク着用を不要とするエリアの運用を一部見直し、休憩所、各作業場に設置した休憩小屋（クーラーハウスなど）での交換を原則として、やむを得ない場合は密閉された車両内での交換も可としました。また、休憩所・倉庫・移動車両内などに全面マスクを配備することで、全面マスクの携行を不要としました。構内でマスクの着脱ができるように、防護装備の装備交換所を整備するなど、利用しやすい環境を整えてまいります。
- ▶ 全面マスク着用による視野が狭くなることや熱中症の発生リスクも考慮して、DS2のご利用をお願いいたします。

使い捨て防塵マスク DS2 を利用しよう

- 厚生労働省による「防塵マスク」の性能検定【捕集効率95%以上】に合格したマスクを配備しております。
- 吸気抵抗が小さく、呼吸がしやすいマスクです。全面および半面マスクに比べて、**熱中症予防に効果的**です。
- 視野が広く、声が通りやすいので、**作業安全の向上**に繋がります。
- 新品を使用できるので**汗や湿度などの雑音がありません。**
- 『使い捨て防塵マスク（DS2）』の利用促進に向けて**「旅行マスク」の運用を2015年5月に廃止**しました。
- 作業員の皆さまが安心して働けるよう、現場の放射線環境（防護率とダスト濃度）の見え方を2015年4月より順次実施しております。

『使い捨て防塵マスク』は、何処で使えるの？
『使い捨て防塵マスク（DS2）』は、1～4号機周辺の一部エリアを除いた「全面マスクの着用を不要とするエリア（Travel zone）」で利用できます。ただし、高放射線作業や濃縮液等を取扱作業などが汚染を発生させる可能性のある作業では利用できません（作業指示書参照）。

● 『使い捨て防塵マスク』は、**顔面汚染しやすいのでは？**
顔面汚染するのは、汚染したゴム手袋やカーゴールで触れるためです。『使い捨て防塵マスク（DS2）』を使ったからといって、顔面汚染することはありません。手袋や手拭きなど、顔面、首に触れる部分に汚染しているかもしれない外側のゴム手袋を1枚外すようお願いいたします（放射線業務従事者 a b 教書の内容です）。

お問い合わせ先
放射線・環境部 作業環境改善課
943-3177 0240-30-6677
943-3178 0240-30-7692

DS2理解促進リーフレット

アンケート項目・結果

結果の総括

問14-1 あなたは福島第一で働くことにやりがいを感じていますか？

No.	カテゴリー名	n	%
1	感じている	1,559	23.9
2	まあ感じている	1,882	28.8
3	どちらとも言えない	1,834	28.1
4	あまり感じていない	295	4.5
5	感じていない	269	4.1
6	わからない	82	1.3
-	無回答	606	9.3
	全体	6,527	100.0

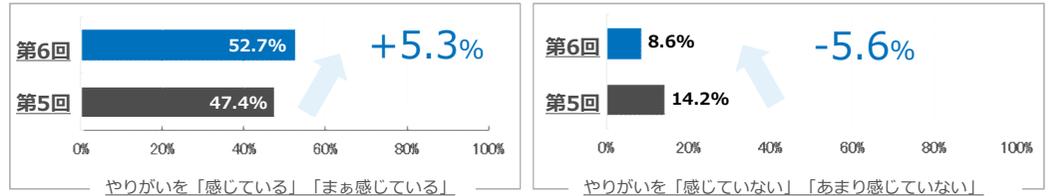
あなたがやりがいを感じている理由はなんですか？

No.	カテゴリー名	n	%
1	福島復興・廃炉のため	2,351	68.3
2	他より賃金がよい	1,228	35.7
3	昔から福島第一で働いている	863	25.1
4	仕事のすすみ具合が目に見えてわかる	317	9.2
5	その他	152	4.4
-	無回答	32	0.9
*	非該当 (やりがいを「感じている」、「まあ感じている」と回答された以外の方)	3,086	
	全体	3,441	100.0

あなたがやりがいを感じていない理由はなんですか？

No.	カテゴリー名	n	%
1	他とあまり賃金が変わらない	270	47.9
2	仕事をしてもしすんだのかわからない	205	36.3
3	仕事に重要性を感じない	155	27.5
4	その他	138	24.5
-	無回答	22	3.9
*	非該当 (やりがいを「あまり感じていない」、「感じていない」と回答された以外の方)	5,963	
	全体	564	100.0

- 52.7%の作業員の方が「福島第一で働くことにやりがいを感じている・まあ感じている」と回答されています。
- 第5回（平成26年8～9月）のアンケート結果（47.4% 2,176人）と比べ改善傾向にあります。



皆さまへのお知らせ

- 作業風景を写したポスターについて、適宜更新して欲しい、自分もうつりたい等ご好評をいただきましたので、今後第2弾、第3弾の作成について検討してまいります。



- 平成27年10月15日より現場で働いている作業員の皆さまとご家族のためのウェブサイト「1FOR ALL JAPAN」をオープンいたしました。こちらのサイトでは、作業員の皆さまへのインタビューなど皆さまがどのような思いで作業をされているかを掲載していきます。また、ウェブサイトの内容を冊子として毎月配布していきます。

1FOR ALL JAPAN
廃炉のいま、あした

<http://1f-all.jp/>



QRコード

- また、作業のビフォー・アフターが分かるようなものが欲しいとご要望をいただきましたが、弊社ホームページ→に掲載しております。現在更新版も作成しており、今後掲載予定です。



QRコード

問14-2 あなたは、福島第一で働くことに不安を感じていますか？

No.	カテゴリ名	n	%
1	不安を感じていない	3,472	53.2
2	不安を感じている	2,435	37.3
-	無回答	620	9.5
	全体	6,527	100.0

あなたが不安を感じている理由はなんですか？

No.	カテゴリ名	n	%
1	被ばくによる健康への影響	1,542	63.3
2	現場での事故やけが	877	36.0
3	先の工事量が見えないためいつまで働けるかわからない	862	35.4
4	福島第一で働くことに対する世間からの評判	706	29.0
5	賃金が安い	596	24.5
6	福島第一の情報が新聞やテレビからしか入ってこない	469	19.3
7	被ばく線量が高くなったら解雇されるのではないかと不安	410	16.8
8	その他	182	7.5
-	無回答	14	0.6
*	非該当 (問14-2で「不安を感じている」と回答された以外の方)	4,092	
	全体	2,435	100.0

問14-3 家族の方は、あなたが福島第一で働くことに不安を感じていますか？

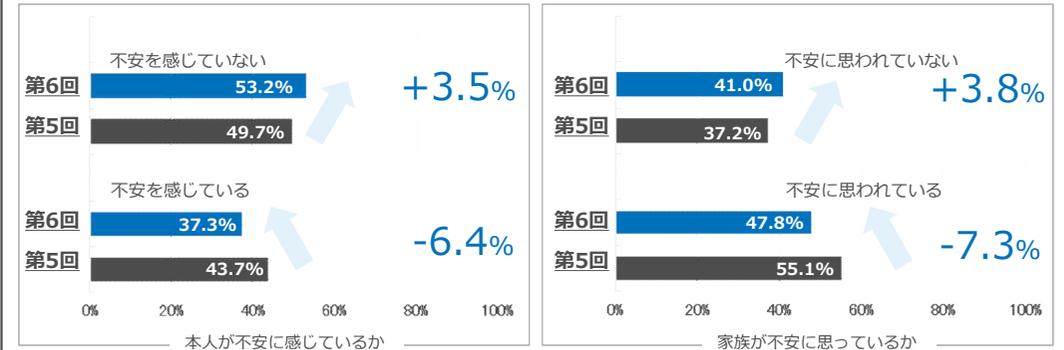
No.	カテゴリ名	n	%
1	不安に思われていない	2,673	41.0
2	不安に思われている	3,117	47.8
3	該当せず	489	7.5
-	無回答	248	3.8
	全体	6,527	100.0

家族の方が不安を感じている理由はなんですか？

No.	カテゴリ名	n	%
1	被ばくによる健康への影響	2,664	85.5
2	現場での事故やけが	1,588	50.9
3	福島第一で働くことに対する世間からの評判	1,055	33.8
4	福島第一の情報が新聞やテレビからしか入ってこない	685	22.0
5	先の工事量が見えないためいつまで働けるかわからない	553	17.7
6	賃金が安い	538	17.3
7	被ばく線量が高くなったら解雇されるのではないかと不安	390	12.5
8	その他	141	4.5
-	無回答	6	0.2
*	非該当 (問14-3で「不安に思われている」と回答された以外の方)	3,410	
	全体	3,117	100.0

問14-2, 3 福島第一で働くことへの不安

- 37.3%の作業員の方が「福島第一で働くことに不安を感じている」と回答されています。
- 第5回（平成26年8～9月）のアンケート結果（43.7% 2,003人）と比べ改善傾向にあります。
- ご家族の方の思いも同様な傾向です。
- 不安を感じている理由として半数以上の作業員及びそのご家族の方が「被ばくによる健康への影響」と回答されています。



皆さまへのお知らせ

- 現場の線量率をその場で確認できるように、構内の線量率モニタの数を20台→70台に増やします。
 - ウェブサイト「1 FOR ALL JAPAN」にも構内の線量データなどをアップしていきますので、ご家族の方もぜひご覧ください。
 - 被ばくによる健康への影響について講演会を開催し、その様子をDVDで元請企業各社に配布させて頂いておりますので、是非ご覧ください。
 - 福島第一で作業をされた方が平成27年10月に白血病の労災認定されました。厚生労働省は、「白血病の労災認定基準は、年間5mSv以上の放射線被ばくをすれば発症するという境界を表すものではなく、労災認定されたことをもって、科学的に被ばくと健康影響の因果関係が証明されたものではない。」との考え方を示しています。
- 詳細は「1 FOR ALL JAPAN」新着情報11月17日をご覧ください。
- 被ばくによる健康への影響についてご不安がある場合は以下の相談窓口にご連絡ください。

＜相談窓口＞

- 当社にご相談したい場合 原子力保健安全センター

作業員の方だけでなく、ご家族の方もご相談いただけます。実際に現場に掲示されるものには連絡先が記載されております。

- 行政にご相談したい場合 予約をすれば対面による相談も可能です。
 - ① 福島産業保健総合支援センター（平日：9:00～17:00）
（厚生労働省補助事業）024-526-0526
 - ② 全国労働衛生団体連合会（平日：9:00～17:00）
（厚生労働省委託事業受託者）0120-808-609

※①については、医師による相談日は月3～4日 ※②については、原則として福島第一原子力発電所における緊急作業に従事した方及びその家族の方を対象としています。

問15 賃金割増や新規手当について雇用企業等から説明を受けましたか？

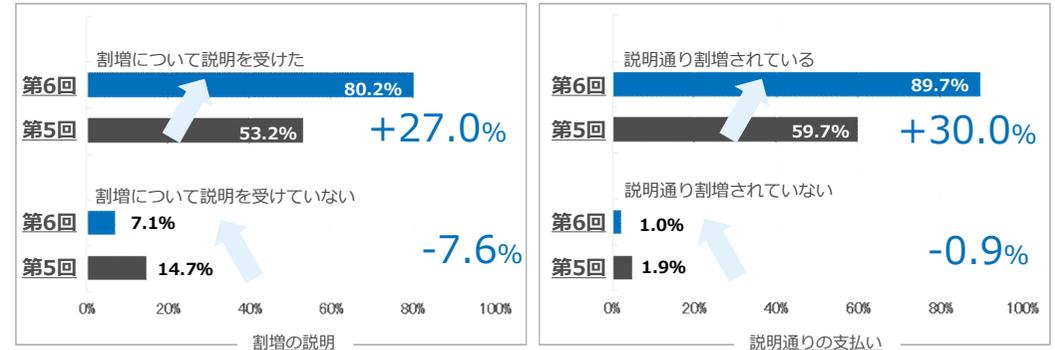
No.	カテゴリー名	n	%
1	賃金割増や新規手当について説明を受けた	5,234	80.2
2	賃金割増や新規手当について検討中と説明を受けた	532	8.2
3	賃金割増や新規手当について説明を受けていない	465	7.1
-	無回答	296	4.5
	全体	6,527	100.0

あなたの賃金は、説明を受けた通りに割増されていますか？

No.	カテゴリー名	n	%
1	割増される時期がまだ来ていない	370	7.1
2	割増される時期から説明通り割増されている	4,695	89.7
3	割増される時期を過ぎても説明通りの割増がない	52	1.0
-	無回答	117	2.2
*	非該当 (「説明を受けた」と回答された以外の方)	1,293	
	全体	5,234	100.0

問15 賃金割増の説明と支払い

- 80.2%の作業員の方が「割増の説明を受けた」と回答されています。
- 第5回（平成26年8～9月）のアンケート結果（53.2% 2,439人）と比べ改善傾向にあります。
- 「賃金割増や新規手当について説明を受けた」と回答された方のうち、89.7%の作業員の方が「説明通り割増されている」と回答されています。
- 第5回アンケート（平成26年8～9月）にアンケートを実施した時点（59.7% 1,456人）と比べ改善傾向にあります。



皆さまへのお知らせ

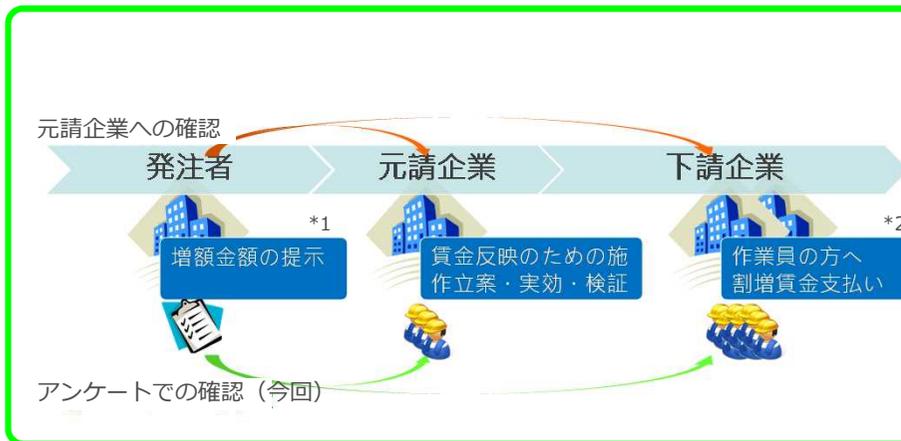
- 賃金や手当の額、またその支払いについては、作業員の皆さまと雇用主さまとの雇用契約に基づくものでありますが、作業員の皆さまの賃金改善の取り組みとして、皆さまの賃金が割増されるように元請企業にご説明、お願いした上で契約をしております。
当社が割増した金額は作業員の皆さまのお手元に届くように元請企業と一体となって取り組んでおります。

皆さまのお手元に届いているかの確認方法

- 今回のアンケート調査の他に、元請企業毎に対象工事件名を選定し、元請企業だけでなく、協力企業のうちサンプル的に1～3社程度の代表者等も同席のもと、以下の事項について確認をしております。
 - ・作業員の方のサインのある**労働条件通知書等で改善前と改善後の差額を確認**
 - ・その**差額が支払われていることを、賃金明細等で確認**

*1 当社は、作業員の皆さまの賃金が割増されるように、「設計上の労務費割増を増加」して算出した工事代金を元請企業と契約しておりますが、これは作業員一人当たりの給与を決めているものではありません。

*2 賃金・手当の額や支払いについては、作業員の皆さまと雇用主さまとの雇用契約に基づくものです。企業によっては割増対象となる工事に携わった方だけではなく全作業員に均等に支払うといった場合もありますので、作業員の皆さまへの支払いは企業毎に異なります。



問16 胸部分が透明なカバーオールを使い始めた（平成25年2月25日）以降も、個人線量計（APD）の正しくない使い方（例：わざと個人線量計（APD）を携帯しない、または個人線量計（APD）に鉛カバー等を被せている）を見たり、相談を受けたり、指示されたことがある場合は、その時期や具体的な内容を書いてください。

- ▶ アンケート結果に記載されていたご意見の内訳は以下のとおり。
 - APDを鉛でカバーする：2件
 - APDを未着用作業員（車内に放置等）がいた：4件
 - APDの使い方が間違っていたもの（不正使用ではないもの）：13件

問16 個人線量計（APD）の不適切な使用

＜APD・ガラスバッジ着用時の注意事項＞

- ▶ APDやガラスバッジは、表側を外に向けて、男性は胸部、女性は腹部に着用する必要があります。
APDやガラスバッジの正しい着用について、ポスターの掲示や教育資料に反映してまいりますので、作業前のご確認をお願いいたします。
- ▶ なお、APDの表裏を反対にした場合の影響について、ガンマ線については、JISの定める測定誤差範囲内（30%以内）であることを確認しています。
また、ベータ線について、滞留水に直接触れる作業などの体の末端部が最も被ばくする場合は、原則、APDに加えてリングバッジを着用して測定しています。

- ▶ 今後も、以下の再発防止対策を継続することで、不正使用の発生防止に努めてまいりますので、ご協力をお願いいたします。

＜主な再発防止対策実施状況＞

- ① 【当社】胸部分が透明なカバーオールの導入
（→平成25年2月25日から継続運用中）
- ② 【当社・協力企業】APD抜き打ち確認
（→これまで正しく所持されていることを確認している）
- ③ 【当社・協力企業】APDとガラスバッジ等との線量データの比較
（→これまでAPDとガラスバッジ等の線量に特異なデータは見つかっていない）
- ④ 【協力企業】日々のAPDデータの確認
（→これまで特異なデータは見つかっていない）
- ⑤ 【当社】放射線防護教育の継続実施



胸部分が透明なカバーオール



APD（表側）

皆さまへのお知らせ

- ▶ 不適切に使用したと思われる事例について
「APDを鉛で覆っていた」、「車内にAPDを放置していた」というご意見をいただきました。
- ▶ このうち、企業名を記載していただいたご意見について元請企業に真偽を確認し、疑わしい事例がある場合は是正していただくよう要請してまいります。また、監督官庁にも内容を報告いたします。
- ▶ なお、監督官庁の指導により、平成24年10月から、ガラスバッジ等の積算型個人線量計とAPDの測定結果に一定の基準※を超える乖離がある場合には調査を実施し、高い測定値を記録線量として採用しています。
※一定の基準の乖離：±20%を上回らない値で設定
- ▶ 今後も監督官庁と相談しながら改善に取り組んでまいります。
- ▶ 不正使用しているところを見た場合などは、以下の個人線量に関する相談窓口までご連絡ください。

＜相談窓口＞

- 当社にご相談したい場合
担当：原子力安全・統括部
実際に現場に掲示されるものには連絡先が記載されております。
- 弁護士にご相談したい場合
担当：鈴木正勇弁護士（濱田法律事務所）
実際に現場に掲示されるものには連絡先が記載されております。
特記事項：氏名、連絡先及び所属を明示いただきますが、ご本人さまの了解がない限り、これらの情報は東京電力には告知いたしません。

アンケート項目・結果

問17 あなたの職種を教えてください。

No.	カテゴリ名	n	%
1	管理員、作業班長、職長	2,576	39.5
2	作業員	3,268	50.1
-	無回答	683	10.5
	全体	6,527	100.0

作業内容や休憩時間等を指示する職長や上長の会社と賃金を払っている会社は同じですか？

No.	カテゴリ名	n	%
1	同じ	2,529	77.4
2	違う	465	14.2
3	わからない	108	3.3
-	無回答	166	5.1
*	非該当（「作業員」と回答された以外の方）	3,259	
	全体	3,268	100.0

あなたと作業内容を指示する会社との関係を教えてください。

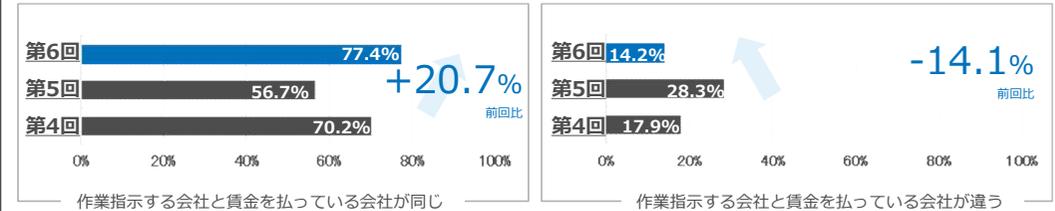
No.	カテゴリ名	n	%
1	出向先	14	3.0
2	派遣労働者としての派遣先	56	12.0
3	請負契約の発注者	28	6.0
4	その他	15	3.2
-	無回答	352	75.7
*	非該当（「違う」と回答された以外の方）	6,062	
	全体	465	100.0

<相談窓口>

- 当社にご相談したい場合
担当：廃炉資材調達センター
実際に現場に掲示されるものには連絡先が記載されています。
- 弁護士にご相談したい場合
担当：鈴木正勇弁護士（濱田法律事務所）
実際に現場に掲示されるものには連絡先が記載されています。
- 行政にご相談したい場合
 - ・偽装請負に関するご相談
福島労働局 需給調整事業室
電話：024-529-5746（受付時間：平日 8:30～17:15）
 - ・労働条件に関するご相談
福島労働局 監督課
電話：024-536-4602（受付時間：平日 8:30～17:15）

結果の総括

- 14.2%の作業員の方が「作業内容や休憩時間等を指示する会社と賃金を払っている会社が違う」と回答されています。
- 第5回（平成26年8～9月）のアンケート結果（28.3% 759人）と比べ改善傾向にあります。
- なお、具体的に「作業指示会社名」及び「賃金支払い会社名」を記載していただいた回答（118件、19社）については、実態調査を実施し、疑わしい事例がある場合は是正していただくよう要請してまいります。



皆さまへのお知らせ

- 違法派遣や偽装請負にあたると思われるものの、雇用会社さまとの間で解決が困難な場合には、**左記の相談窓口にご連絡ください。**
- 適切な就労形態や遵守すべき法令等の理解を深めていただくために、昨年度に引き続き福島労働局から講師を招き、請負・委託・派遣の違い等偽装請負に関する内容や労働関係法のポイントについて、講習会を開催いたします。
- 今後も適正な労働条件確保に関する取り組みを継続してまいります。



問18 労働条件の説明

アンケート項目・結果

問18 あなたは雇用企業から賃金や労働時間が記入された紙（労働条件通知書・雇用契約書等）を受けとったことがありますか？

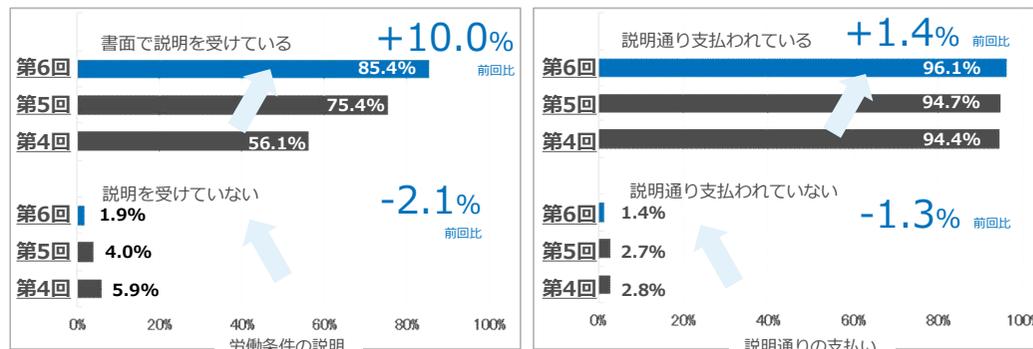
No.	カテゴリ名	n	%
1	賃金や労働時間が記入された紙を受け取ったことがある	5,576	85.4
2	記入された紙ではなく、口で説明を受けたことがある	305	4.7
3	説明はない	122	1.9
-	無回答	524	8.0
	全体	6,527	100.0

あなたの賃金は説明を受けた通りの金額が支払われていますか？

No.	カテゴリ名	n	%
1	説明を受けた通りの金額が支払われている	5,654	96.1
2	説明を受けた通りの金額が支払われていない	82	1.4
-	無回答	145	2.5
*	非該当 (問18で「書面説明」あるいは「口頭説明」と回答された以外の方)	646	11.0
	全体	5,881	111.0

結果の総括

過去のアンケート結果と比べ改善傾向にあります。



皆さまへのお知らせ

- 労働条件（賃金など）は、法令により必ず書面で明示することが決まっております。
- 最初に雇用契約を結ぶ際には、労働条件の内容についてしっかり確認をして納得した上で契約を結んでください。
- 当社は、今後も労働条件の明示について協力企業各社に求めていくとともに、その状況を確認してまいります。

問19 福島第一構内での作業時間について

アンケート項目・結果

問19-1 福島第一構内で線量計をつけた1日の作業時間は原則10時間以内にしなければならないということを知っていますか？

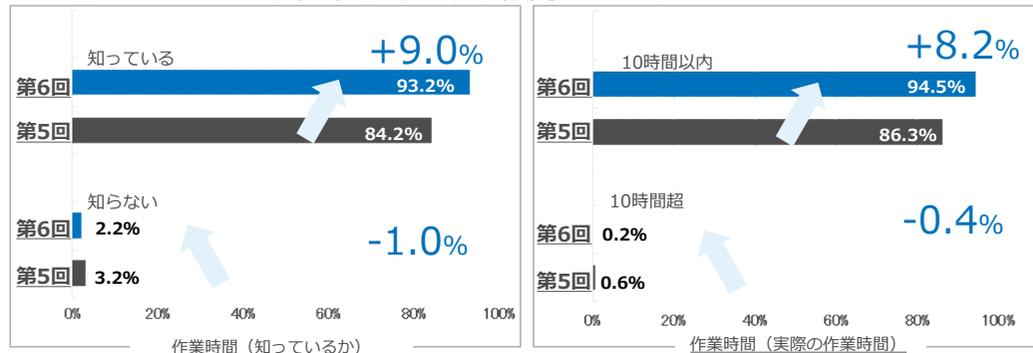
No.	カテゴリ名	n	%
1	知っている	6,082	93.2
2	知らない	143	2.2
-	無回答	302	4.6
	全体	6,527	100.0

問19-2 あなたの福島第一構内で線量計をつけた1日の作業時間は10時間以内ですか？

No.	カテゴリ名	n	%
1	10時間以内	6,166	94.5
2	10時間を超えている	16	0.2
-	無回答	345	5.3
	全体	6,527	100.0

結果の総括

過去のアンケート結果と比べ改善傾向にあります。



皆さまへのお知らせ

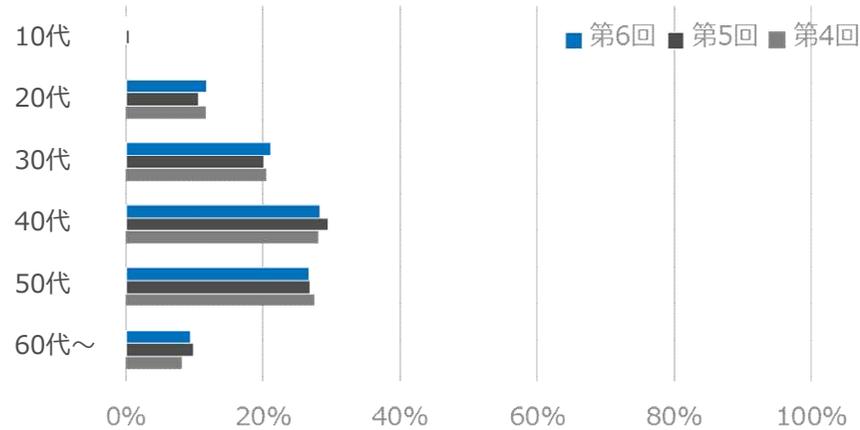
- 福島第一の構内での作業時間は、原則10時間（法定労働時間8時間＋時間外2時間）以内にしなければなりません。（福島第一周辺での除染作業も含まれます）
- 福島第一の構内に滞在する時間＝作業時間が基本となります。（ただし、事前に決められた休憩時間は作業時間に含まれません）
- 構内休憩所における朝礼、TBM・KY、打ち合わせ、待機、装備の脱着、退構時の車両スクリーニング時間等も作業時間に含まれます。

アンケート項目・結果

(1) 年齢構成

No.	カテゴリ名	n	%
1	10代	16	0.2
2	20代	763	11.7
3	30代	1,380	21.1
4	40代	1,844	28.3
5	50代	1,742	26.7
6	60代～	611	9.4
-	無回答	171	2.6
	全体	6,527	100.0

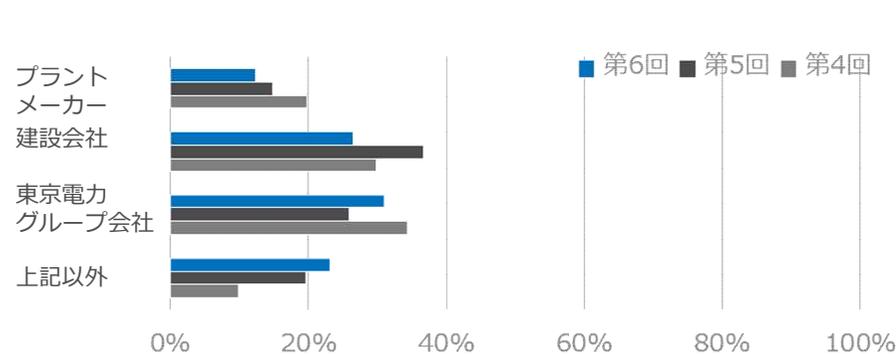
▶ これまでのアンケート結果から有意な変動はありません。



(2) 企業種別

No.	カテゴリ名	n	%
1	プラントメーカー	808	12.4
2	建設会社	1,731	26.5
3	東京電力グループ会社	2,026	31.0
4	上記以外	1,514	23.2
-	無回答	448	6.9
	全体	6,527	100.0

▶ その時々々の作業内容により割合が異なります。



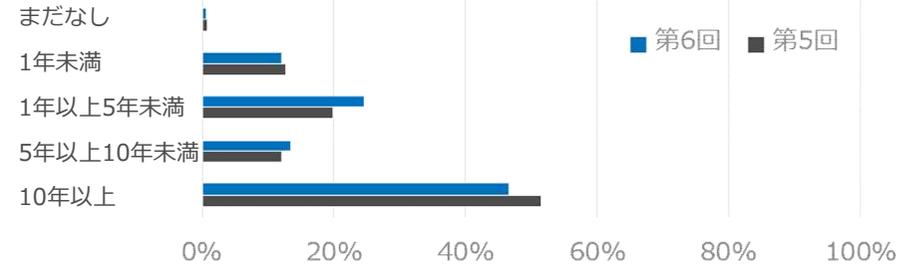
参考

アンケート項目・結果

(3) 現在の職種での作業経験年数

No.	カテゴリ名	n	%
1	まだなし	47	0.7
2	1年未満	792	12.1
3	1年以上5年未満	1,605	24.6
4	5年以上10年未満	878	13.5
5	10年以上	3,039	46.6
-	無回答	166	2.5
	全体	6,527	100.0

▶ 46.6%の方が10年以上と回答されています。



(4) 震災以降の福島第一での作業経験年数

No.	カテゴリ名	n	%
1	半年未満	946	14.5
2	半年以上1年未満	1,046	16.0
3	1年以上1年半未満	903	13.8
4	1年半以上2年未満	873	13.4
5	2年以上2年半未満	402	6.2
6	2年半以上3年未満	413	6.3
7	3年以上3年半未満	275	4.2
8	3年半以上4年未満	424	6.5
9	4年以上	1,080	16.5
-	無回答	165	2.5
	全体	6,527	100.0

▶ 福島第一での作業経験年数が半年未満の方が前回30.3% (1388人) に対し14.5% (946人) と減少し、作業員が継続して働いていただけのようになってきました。

